

【代表質問】

令和7年3月13日

発言順	議席番号・質問者・質問項目及び要旨			答弁予定者
1	14番 東 正 幸（一括質問）			
	1. 令和7年度予算編成における取組について			
	(1)	合併20年を振り返り10年先の設計図について	この20年を振り返り能美市民の一体感や融和、心情をどのように理解しているか。また、それを踏まえた10年先の市の姿・形の構想を問う。	市長
	(2)	能登半島地震からの復旧及び防災・減災対策について	緑が丘地内道路災害復旧工事の現在の進捗状況と福岡小学校プール災害復旧事業のスケジュールを問う。また、現在の市内の防災士の活動状況と行政と連絡協議会との連携体制について問う。さらに、避難所運営の訓練について、どのような方法で具体的に実施していくのかを問う。	市長
	(3)	小・中学校施設の老朽化対策と整備事業について	学校施設長寿命化計画策定事業において、浜小学校・根上中学校の対策工事の工法検討調査とあるが具体的な調査内容と対応についてを問う。また、小・中学校施設整備事業での事業内容と施工時期を問う。	市長
	(4)	スマートインクルーシブシティ構想のさらなる推進について	この事業を3年間取り組んできた中での検証結果とその評価及び所感を問う。また、コミュニティサポーターの活用についての事業内容と今後の予定を問う。	市長
	(5)	知名度・魅力度の向上と企業の人材確保の促進について	令和7年度シティプロモーション事業において大都市圏でのPRを行うが、その効果と企画内容について問う。また、人財確保サポート事業の企画内容は昨年と何が違うのか、そして対象となる現役高校生については寺井高校や小松大谷高校の生徒だけでなく市内中学校卒業の生徒全般まで対象を広げる考えがあるのかを問う。	市長室長
	(6)	能美市誕生20周年記念事業について	令和7年度に予定している20周年記念イベントを多数実施予定であるが、その内容を問う。また、ふるさと愛醸成事業における各町会・町内会活動支援事業の具体的な事業内容と昨年との違いを問う。	市長室長
	(7)	寺井高校昼食提供関連事業について	本事業において年間何食分の昼食提供を予定し、現在の市学校給食センターの調理能力で対応ができるのか。また、給食センター職員の勤務体制に影響は出ないのかを問う。そして、本事業により寺井高校にどのような効果が見込まれるかを問う。	市長

【代表質問】

令和7年3月13日

発言順	議席番号・質問者・質問項目及び要旨			答弁予定者
2	13番 南山修一（一括質問）			
	1. 井出能美市長の3期目の市政運営について			
	(1)	3期目にかける思い、施政方針について	3期目にかける思いとこの先4年間での施政方針を問う。	市長
	(2)	防災・減災力の強化「情報伝達と市民力の活用」について	市として今後、災害時や災害に備えて、どのような情報伝達の強化を図るのか。また、防災士の育成において、市役所職員を含め防災士を育成し、防災知識を持った人材の確保を市役所としても推進する考えを問う。	市長
	(3)	地域共生社会の取組について	町会・町内会、自治公民館とも一体となって「スマートインクルーシブシティ」の理念の浸透を図ること、コミュニティの強化につながると考えるが、今後の事業推進を問う。	市長
	(4)	市の知名度・魅力度の向上について	能美市の知名度・魅力度向上に向けたプロモーション活動について、これまでの成果とこの先の戦略を問う。	市長室長
	(5)	職員の働く環境と技術職員の確保について	全ての職員が、将来に希望を持ち、やりがいを感じながら仕事に向き合う環境づくりと技術職員のマンパワー確保を問う。	総務部長

【代表質問】

令和 7 年 3 月 13 日

発言順	議席番号・質問者・質問項目及び要旨			答弁予定者
3	10番 山本 悟（一括質問）			
	1. 保育、教育環境の整備と財源の確保について			
	(1)	教育施設の改修に必要な財源の見込みについて	浜小学校をはじめとする老朽化した教育施設の改修に必要な財源の見込みを問う。	教育委員会 管理局长
	(2)	福岡保育園の新園舎建設予定地について	福岡保育園の新園舎建設予定地が福岡児童館周辺となっている経緯について財政面からの観点も含め問う。	市長

【一般質問】

令和7年3月13日

発言順	議席番号・質問者・質問項目及び要旨			答弁予定者
1	6番 山下 毅（一問一答）			
	1. 市職員のウェルビーイング向上の具体的な強化策について			
	(1)	市職員のメンタルヘルスケアについて	職員の心身の健康をどのように管理し、メンタルヘルスケアの取組をどのように実施しているのか。そしてその効果をどのように捉えているのか問う。	総務部長
	(2)	市職員が働きがいを感じるための取組と成果について	市職員が働きがいを感じるための具体的な研修内容や施策がどのように実施されているのか。また、その成果についても問う。	副市長
	(3)	メンタルヘルスの不調による休職者数の推移と復職状況、退職者数について	令和5年1月から令和6年12月末時点で、メンタルヘルスの不調が原因で休職した職員数の推移と復職状況、また退職者数やその理由について問う。	総務部長
	(4)	職員満足度アンケートの結果を踏まえた対応策について	職員満足度アンケートの結果について、特に明らかになった問題点や課題を踏まえて、具体的にどのような対応策を講じていくのか。また、職員からのフィードバックをどのように収集し、反映していくのか。さらに、職員の満足度向上に向けた計画や目標、そして職員が長期的に働きがいを感じるための戦略やビジョンについても問う。	副市長
	(5)	ワークライフバランスの推進と職員の人材育成について	ワークライフバランスの推進に関して、どのような施策が取られているのか、具体的な働き方改革を問う。また、市民から信頼されるプロフェッショナルな職員づくりのための取組について問う。	副市長
	(6)	市長のリーダーシップ、および職員のウェルビーイング向上の強化策について	市長としてのリーダーシップの重要性についての見解を問う。また、市長自身が職員に対しどのようにリーダーシップを発揮しているのか。さらに、職員のウェルビーイング向上に向けた具体的な強化策についても問う。	市長

【一般質問】

令和7年3月13日

発言順	議席番号・質問者・質問項目及び要旨			答弁予定者
2	3番 中村純子（一問一答）			
	1. 宅地造成と地域コミュニティについて			
	(1)	宅地確保の計画について	企業誘致を進めるにあたっては、従業員に生活拠点を移してもらうために、宅地造成を更に進めるとのことだが、企業側からのどのような要望や意見があるのか。また、それらを踏まえて、市としてどの地域に、どのくらいの広さの宅地や住宅数の確保が望ましいと考えているのか。	土木部長
	(2)	地域コミュニティの構築について	宅地造成し、移住定住を進める市は、新たな住民を受け入れる側の町会・町内会との調整や、新・旧住民との地域コミュニティの構築について、どのようにすべきと考えているのか。	市長
	2. 第3期能美市子ども・子育て支援事業計画について			
	(1)	新年度の「公立認定こども園」入園状況について	待機児童はいないのか。また、希望した「公立認定こども園」に入園できない園児は何人いるのか。	健康福祉部長
	(2)	自宅と異なる中学校区の「公立認定こども園」への通園状況について	令和7年度に、自宅と異なる中学校区に通園することになる園児は何人いるのか。また、民営化に伴う新園舎設置等により、各地域で園児たちは、自宅と同じ中学校区の通園が可能となる予定なのか。	健康福祉部長
	(3)	公立認定こども園の延長保育、土曜保育及び休日保育の今年度の利用状況について	今年度、公立認定こども園において、延長保育や土曜保育、休日保育を利用している園児は実人数でどのくらいいるのか。	健康福祉部長
	(4)	新年度の保育士募集について	今後必要な保育士の人数を何人と試算し、来年度は何人の保育士募集を行うのか。また、保育士確保に向けた働きやすい環境整備についてどのように考えているのか。	健康福祉部長
	(5)	第3期能美市子ども・子育て支援事業計画について	第3期能美市子ども・子育て支援事業計画策定にあたっては、乳幼児期の保育に関わる部分としてどのような課題があると捉え、どのような点に重点を置いた計画を目指しているのか。	健康福祉部長

【一般質問】

令和7年3月13日

発言順	議席番号・質問者・質問項目及び要旨			答弁予定者
3	1 番 中 野 廣 志（一問一答）			
	1. 松枯れ対策と根上松の保護について			
	(1)	現時点での市内の被害状況と対策について	令和5年より今日まで把握している能美市内の松枯れ被害木の本数、伐倒木の本数と今年、または今年度の伐倒予定本数や対策を問う。	産業交流部長
	(2)	次年度以後の松枯れ防止対策と県、他市との連携について	松枯れ被害は、石川県内に発生している。能美市単独でなく石川県、小松市とも連携して、薬剤散布、樹幹注入、伐倒作業を実施することが効果的であるが、能美市としての松枯れ防止対策と他市と連携しての対策について問う。	産業交流部長
	(3)	「根上松」を守る施策について	能美市指定の史跡である「根上松」に、松枯れ被害木が迫っている。至急対策が必要であり「根上松」を守る施策について問う。	教育委員会 管理局长
	2. デジタル公民館の周知の浸透と今後の展開について			
	(1)	令和5年度、6年度の周知と取組、7年度以後の取組について	能美市の指導、支援の対象公民館はデジタル化の取組が進んでいるが、その他の公民館への今までの周知と取組の進行具合と、今後デジタル化を更に加速させるための取組を問う。	企画振興部長
	(2)	多世代交流の現状について	地域共生と多世代交流の場としてデジタルを活用した取組の現状について問う。	健康福祉部長
	(3)	公民館のデジタル化を加速させる施策について	公民館のデジタル化を加速させるにはオンライン講座やeスポーツ等の新規行事を各町会・町内会で積極的に取り組むことができるような支援が必要と考えるが、市の見解を問う。	市長

【一般質問】

令和7年3月13日

発言順	議席番号・質問者・質問項目及び要旨			答弁予定者
4	12番 田中 策次郎（一問一答）			
	1. シェアキッチンについて			
	(1)	市の活性化としてシェアキッチンをつくれな	市内での創業にチャレンジしやすくするための創業支援として、既存の能美市の調理室のある公共施設や市内の空き家を活用し、菓子製造・飲食店営業許可を取得したシェアキッチンを作れないか。また、これにより、相乗効果として、農業の六次産業振興策・孤食防止・居場所づくり・地域のつながる場所・町なかのにぎわいづくりの推進にも寄与すると考えるが、市の見解を問う。	産業交流部長
	2. ドローンの多様な活用について			
	(1)	民間団体・民間事業者と連携しドローンの多様な活用を	2021年6月の一般質問で「ドローンを多数所有することや、その特殊操作が必要なパイロットを確保し、あらゆる場面で有効に利活用することは、費用面や効率面などの課題があることも認識している。」と答弁を受けたが、ドローンの市内団体から新たな提案を受け、あらためて問う。民間団体・民間事業者と連携しドローンの多様な活用を進める事ができないか。	産業交流部長
	3. 災害備蓄について			
	(1)	能登の災害を受け、新たな災害用品の導入や個人備蓄の紹介を	能登の災害を教訓として、市の備蓄を拡充すると共に、個人の災害備蓄品で、どのような災害用品が役立つのか、どのような災害用品を個人で備蓄すれば安心なのかを情報共有しておくことが必要と考える。そこで、新たな災害用品の導入や個人備蓄の紹介・周知をすべきと考えるが、市の対応を問う。	市長

【一般質問】

令和7年3月17日

発言順	議席番号・質問者・質問項目及び要旨			答弁予定者
5	7番 卯 野 修 三（一問一答）			
	1. ふるさと住民登録制度について			
	(1)	ふるさと住民登録制度について	ふるさと住民登録制度で関係人口の増加を図り、能美市が目指す移住定住の促進につなげるべきと考えるが、見解を問う。	企画振興部長
	2. 能美市の都市計画について			
	(1)	中央公園構想（タウンスクエア公園構想）の現状と今後について	現在は凍結している旧寺井町時代中央公園構想（タウンスクエア公園構想）の現状と当時取得した土地の今後の活用方法についての見解を問う。	市長
	(2)	第3次能美市総合計画での土地利用におけるゾーニングプランについて	2027年からの「第3次能美市総合計画」で佐野地区を含めた湯野校下の土地利用におけるゾーニングプランを検討するべきと考えるが、見解を問う。	企画振興部長
	(3)	産業集積地域となっている新保町の現状について	マスタープランの中で産業集積地域になっている新保町の企業誘致活動の現状及び今後の計画と課題を問う。	産業交流部長

【一般質問】

令和7年3月17日

発言順	議席番号・質問者・質問項目及び要旨			答弁予定者
6	5番 今尾晃司（一問一答）			
	1. のみ地域力強化支援ファンド事業の成長について			
	(1)	これまでの成果と今後の展望について	令和2年に創設されたファンドによる、採択団体の推移、ファンドの運用状況、採択団体が抱える課題、本事業の今後の展望を問う。	健康福祉部長
	(2)	地域課題を解決するための互助活動持続への支援について	公助の隙間を埋める互助活動を持続するため、ファンドによる支援期間を10年と定めることなく、経常的に活動費を助成することにより本事業をさらに成長させるべきではないか、市の見解を問う。	副市長
	2. 带状疱疹ワクチンの定期接種について			
	(1)	带状疱疹ワクチンの定期接種実施について	厚生労働省は令和7年度から、65歳になった高齢者などを対象に带状疱疹ワクチンの定期接種を始める方針を決めている。能美市において定期接種の開始時期、対象者、使用されるワクチンの種類、接種回数、一部負担金の有無及び金額、接種期間等の概要と周知方法を問う。	健康福祉部長
	3. 危機管理体制の強化について			
	(1)	危機管理体制の強化について	能登半島地震を教訓とした、災害の頻発化、激甚化により防災・危機管理業務が複雑化、専門化している現状の検証と、災害時に組織としての機動力を十分に発揮できる組織機構の在り方についての精査を踏まえ、危機管理体制の強化について見解を問う。	総務部長
	4. 緑が丘一丁目市道崩落箇所の本復旧工事について			
	(1)	本復旧工事について	約70mにわたる甚大な道路崩落の本復旧工事が進められている。昨年11月には工程の見直しが行われており、再度被災を防止するため、本復旧工事にどのように取り組んできたのかを問う。	土木部長
	(2)	工事の進捗状況と完成の見通しについて	交通開放が当初予定の昨年12月から5月末を目指す計画である。工事の進捗状況と、完成の見通しを問う。	土木部長

【一般質問】

令和7年3月17日

発言順	議席番号・質問者・質問項目及び要旨			答弁予定者
7	4番 澤田 貞（一問一答）			
	1. 市長3期目の施策の展開について			
	(1)	今後の施策展開のビジョンとシナリオについて	2期8年間のまちづくりを総括し、3期目の市長自らが描く「したいこと、能美市だったら叶うかも」を実現させるため第3次総合計画策定を含め、将来ビジョンと未来へのシナリオを問う。	市長
	(2)	令和7年度予算の反映について	第2次能美市総合計画の前期・中期における計画内容の評価と発展及び見直しや修正を基に、後期となる令和7年度予算へ、市長が目指すビジョンとシナリオを今後どのように反映していくのかを問う。	総務部長
	2. SDGsについて			
	(1)	SDGs未来都市に向けて①	能美市の目指す2030年のあるべき姿『暮らしやすさを日本一実感できるまち』に向けて、SDGsの理念のもと、第2期能美創生総合戦略（R2～R8年度）と令和7年度事業及び第2期SDGs未来都市計画の整合性とゴールを問う。	企画振興部長
	(2)	SDGs未来都市に向けて②	能美市の目指す2030年のあるべき姿『暮らしやすさを日本一実感できるまち』に向けて、SDGsの理念のもと、第2次能美市環境基本計画（R1～R10年度）と令和7年度事業及び第2期SDGs未来都市計画の整合性とゴールを問う。	市民生活部長
	(3)	SDGs未来都市に向けて③	能美市の目指す2030年のあるべき姿『暮らしやすさを日本一実感できるまち』に向けて、SDGsの理念のもと、第2期能美市子ども・子育て支援事業計画（R2～R6年度）、第9期いきいきプラチナプラン（R6～R8年度）、第四次能美市地域福祉計画（R4～R8年度）と令和7年度事業及び第2期SDGs未来都市計画の整合性とゴールを問う。	健康福祉部長
	(4)	SDGs未来都市に向けて④	能美市の目指す2030年のあるべき姿『暮らしやすさを日本一実感できるまち』に向けて、SDGsの理念のもと、教育大綱と令和7年度事業と第2期SDGs未来都市計画の整合性とゴールを問う。	教育委員会 管理局長
	(5)	第3期SDGs未来都市計画の策定に向けて	第2期SDGs未来都市計画（2023～2025年）の最終年を迎えるに当たり、第3期の計画策定における17個の目標と、169個の基準（ターゲット）を定めて取り組む、熱き思いを問う。	副市長

【一般質問】

令和 7 年 3 月 17 日

発言順	議席番号・質問者・質問項目及び要旨			答弁予定者
8	2 番 荒 井 昌 宏（一問一答）			
	1. スマート農業について			
	(1)	デジタル技術を前提とした農業の実現について	農業従事者の高齢化や労働力不足等の課題に対応しながら、農業の成長産業化を進めるためには、デジタル技術を前提とした農業を実現することが重要と考えるが、市の見解を問う。	産業交流部長
	(2)	農業の生産現場でのデジタル技術活用の支援策について	デジタル技術を活用したスマート農業が普及していない現状と課題、農業生産現場に対しての支援策問う。	市長
	(3)	能美市の地域計画の策定について	2023年 4 月 1 日に農業経営基盤強化促進法の施行に伴い、策定が義務付けられている「地域計画」について能美市の策定の現状を問う。	産業交流部長

【一般質問】

令和7年3月17日

発言順	議席番号・質問者・質問項目及び要旨			答弁予定者
9	9番 仙 台 謙 三（一問一答）			
	1. 避難所の環境改善について			
	(1)	災害時におけるトイレの整備について	現在、避難所でのトイレの設置基準はいくつになっているか。また、スフィア基準に基づき「トイレを20人に1基」とするなど避難所におけるトイレ基準の在り方について、市としてどのように取り組むか、見解を問う。	総務部長
	(2)	スフィア基準に基づく避難者1人当たりのスペース確保について	スフィア基準に基づく避難所内の一人当たりのスペースを「最低3.5平方メートル（畳2畳分）」とし、段ボールベッドなどが置ける広さの確保を目指す取組について問う。	総務部長
	(3)	能美市防災計画における「受援計画」について	あらかじめ応援を必要とする業務や受入体制を具体的に定めておく「受援計画」について、職員への計画内容の周知や受援計画に基づく訓練の実施等により、受援計画の実効性の確保が重要となる。現状どのようなものか。また、「受援計画」の見直しも必要であると考えるが、市の見解を問う。	総務部長
	2. 避難所ともなる学校施設の防災機能強化の推進について			
	(1)	学校体育館における暑さ・寒さ対策の現状と課題を問う	学校体育館における暑さ・寒さ対策の現状と課題について、市の取組を問う。	教育委員会 管理局長
	(2)	避難所ともなる学校体育館へのエアコン設置について	学校体育館に空調設備を設置することの必要性について、市の見解を問う。	市長
	(3)	体育館の空調設備の非常用電源について	災害時に空調設備が使用できるよう、非常用の発電機の併設を検討することも効果的であるが、市の見解を問う。	総務部長
	3. 身寄りのない単身高齢者等の権利擁護について			
	(1)	成年後見制度について	成年後見制度が活用されている現状、利用に際しての課題を問う。	健康福祉部長
	(2)	成年後見制度を活用しない場合の住まい等の身元保証や財産管理について	成年後見制度を活用されない場合の住まい等の身元保証や財産管理などについて、どのような施策を講じているか。	健康福祉部長

【一般質問】

令和7年3月17日

発言順	議席番号・質問者・質問項目及び要旨			答弁予定者
10	8番 北村周士（一問一答）			
	1. 辰口中央小学校周辺の交通安全対策について			
	(1)	小学校正門周辺の拡張整備について	現状は児童の通学に主に使用される歩道と車両一台が通れるだけの坂道で、待機車両が発生するなど安全上の懸念がある。拡張整備の具体的な内容、スケジュール、学校生活への影響の有無を問う。	教育委員会 管理局长
	(2)	小学校周辺道路の混雑の緩和と安全対策について	正門周辺の整備とあわせて予算化されたやさしい道路空間整備事業によって、非常に見通しが悪く、歩道が途絶するなどしていた通学路も改善される見通しである。これらの具体的な整備の計画を問う。	土木部長
	(3)	ましじ広場の活用を含めた駐車場の拡張について	周辺道路と正門の上り下りが改善されることで、通学路の安全性は大きく向上が期待される一方、依然として周辺の駐車場の不足は変わらない。ましじ広場周辺整備及び駐車スペースの確保の計画を問う。	教育委員会 管理局长
	2. 子育て支援策としての「ヤングケアラー」未然防止について			
	(1)	こども相談ステーションにおけるヤングケアラー問題への向き合い方について	0歳から18歳まで、こども、子育てのあらゆる課題に向き合う施設として整備されたサンテではこども相談ステーションも設置された。社会問題となっているヤングケアラーに関わる相談窓口の体制、また学校機関との連携はどうなっているか。	健康福祉部長
	(2)	こどもの権利を守るうえでの支援の実施について	当初予算において新規事業として子育て世帯訪問支援事業が計上された。こどもの権利を守るうえでヤングケアラー等を未然に防ぐことの意義は極めて大きい。事業実施にあたって具体的にどのようなことを意図し、どのような支援を行なっていくのか問う。	健康福祉部長

【一般質問】

令和7年3月17日

発言順	議席番号・質問者・質問項目及び要旨			答弁予定者
11	15番 近藤啓子（一問一答）			
	1. インクルーシブなまちづくりに向けて			
	(1)	障害者権利条約を生かしたまちづくりを進めよ	「障害のある人」の権利条約を基本とし、「たとえ障害があっても、あくまで同じ人格を有する人間である」という視点から人権主義に根ざし、安心して暮らせるまちづくりを進めるべきでないか、市長の見解を問う。	市長
	(2)	まちづくり条例を制定せよ	インクルーシブシティ理念を生かした「障害のある人もない人もともに生きるまちづくり条例」をつくり、市民のまちづくりを進めるべきでないか。	健康福祉部長
	2. 介護保険制度の改善・充実に向けて			
	(1)	訪問介護事業所の実態を把握せよ	介護報酬の影響など事業所の実態を直接具体的に把握すべきでないか。	健康福祉部長
	(2)	事業所存続への支援を進めよ	事業所支援として、ガソリン代の支援や総合事業における単価の引き上げ、診療報酬引き下げ分の補填などを行うべきでないか。	健康福祉部長
	(3)	介護人材養成や事業所設立を市独自に推進せよ	どこの事業所でも人材不足が深刻である。独自に人材養成を行うこと。また、市独自の訪問介護事業所の設立を検討すべきでないか。	健康福祉部長
	(4)	利用者支援を進めよ	利用者も大きな負担が増えている。通所の食事代への支援制度を復活させ、利用者支援を進めるべきでないか。また、介護用品購入助成や介護慰労金の縮小をやめ、在宅支援を進めるべきでないか。	健康福祉部長
	3. 「生理の貧困」対策について			
	(1)	学校のトイレに生理用品の無償配置を	「学校保健室に取りに行けばよい」との答弁があるが、実際に生徒の心への負担は大きなものがある。学校で安心して過ごせる一助として、生理用品を学校のトイレに無償配置すべきでないか。	教育委員会 管理局长